

Meito Senior High School's 35th English Speech Contest

Saturday, February 1st, 2020



2019年度 校内スピーチコンテスト 入賞者の感想

レシテーション部門

1位 1L 杉村 唯 *What Adults can Learn from Kids* ()



私は人前に出て話すことがとても苦手だったので、当日は緊張しました。ですが、練習の時よりも感情を込めることができましたと思います。

毎日、昼放課と授業後に先生と練習をしていました。帰り道に自転車を乗りながら、ずっと練習をしていました。このような成果が1位という結果に出て、とても嬉しかったです。そして、時間が遅くなっても練習をさせてくださった担当の先生方に感謝しています。

スピーチコンテストを通じて、自分に自信を持てるようになりました。

2位 1L バーンズ 魁 *Is There a Santa Claus?* ()

今回は、このような賞をもらうことができるととても嬉しく思います。日ごろから練習してきた成果を存分に発揮することができてよかったです。本番のアクシデントにも動じずに冷静に対応してスピーチを続けられたこともよかったですと思います。来年は英語の発音だけでなく文章力を問われるので、賞を取れるように一生懸命頑張りたいと思います。



3位 1L 井戸 菜月 *Malala Speech at UNGA* ()



私は、今回のスピーチコンテストで、題材研究に力を入れました。マララさんがどんな気持ちでスピーチをしたのかを、本や動画から自分なりに考え、スピーチをする時に活かしました。また、表情や声の強弱、間の取り方などの表現が難しく、とても苦労しましたが、先生方のアドバイスをいただき、友達に動画を撮ってもらいながら何度も練習をしました。その結果、本番では聞き手を意識した納得のいくスピーチができました。

人前でスピーチをするのはとても緊張しましたが、終わった後の達成感は大きく、とても良い経験になりました。

スピーチ部門

1位 1L 金田 由菜 *If Bees Die, We Die*



ステージに立った時は、先輩方の迫力あるスピーチに圧倒され、緊張というよりも、私はミツバチについて伝えたいという気持ちでいっぱいでした。このような素晴らしい評価をいただき、ミツバチを通して環境を守りたいという強い思いが伝わった達成感を得て、これからの活動の大きな励みとなりました。唯一の一年生参加者だったので、オーディションからとても緊張しましたが、先輩がアドバイスをくださったり、やさしく声をかけてくださったりして、嬉しかったです。最初はスピーチのスキルについての知識が無かったので、練習での先生方のきめ細やかなご指導には本当に感謝しています。

2位 2L 宮尾 千野 *Ocean, Humans, and Plastic*

会場にいた人たちのうち、コンビニでレジ袋を断るようになった人はいったい何人いるのでしょうか。私は、ある友達が近所の川を掃除し始めたことがきっかけで、プラスチック海洋汚染について考え始めました。大きな問題を自分たち一人ひとりの行動で解決に導けるという実感が私たちを動かしたのだと思います。このスピーチコンテストを通して、私は自分たちの行動一つ一つが自然に大きな悪影響を与える一方で、環境問題解決にもつながるという事実を伝えました。今後、より多くの人々がプラスチックを断るようになってほしいと思います。誰もプラスチックは食べたくありませんから。



3位 2L 吉田 琴音 *No Refuge for Refugees*



昨年、先輩方の素晴らしいスピーチを聞いてとても感動したので、スピーチ部門の代表に選ばれ、スピーチコンテストに出場できたことが良かったです。伝えたいことが多かったため、500語にまとめることやスピーチとしての伝え方にとても苦戦しましたが、先生方のサポートもあり、3位入賞することができ嬉しかったです。このスピーチを通して改めてテーマである難民について考え直すことができ、そして人に伝えることの難しさを感じ、とても勉強になりました。

ユネスコ協会会長賞 2L 中川 尋生 *For Our Brighter Future*

今回は、スピーチ部門に参加するという事で、昨年より一段と気合を入れて練習に取り組みました。スピーチ作成や練習はとても大変でしたが、英語力の向上や国際問題に対する知識、理解を深めることにつながったと思います。結果として、賞を取ることができたので良かったです。スピーチコンテストは、自分の思いを英語で伝えることができる貴重な機会です。スピーチコンテストへの参加は、とても良い経験になりました。

